

「日置市高齢者福祉計画及び第7期介護保険事業計画」に係るパブリックコメント手続きの実施結果について

- 1 意見の募集期間 平成30年1月9日（火）～平成30年2月7日（水）
- 2 意見の提出者数 2人
- 3 意見の件数 3件
- 4 意見の処理状況

項目 処理状況	第1章 策定の考え方							第2章 高齢者を取り巻く現状と課題								第3章 施策の展開			第4章 第1号被保険者の介護保険料の算定		計
	1 計画策定の趣旨	2 基本的な考え方	3 計画の位置づけ	4 計画の期間	5 計画の基本理念と基本目標	6 策定体制・点検評価	7 日常生活圏域	1 人口の推移と見込み	2 要介護（要支援）認定者の状況	3 高齢者のいる世帯の状況	4 高齢者福祉事業の状況	5 地域支援事業の状況	6 介護サービスの状況	7 高齢者等実態調査の集計結果（抜粋）	8 高齢者を取り巻く課題	第1節 主要事項	第2節 介護給付費の見込み	第3節 制度の円滑な運営	第1節 第7期の第1号被保険者の介護保険料について	第2節 2025年度の第1号被保険者の介護保険料について	
A 意見の趣旨等を計画案に盛り込むもの								1													1
B 意見の趣旨等を計画案に盛り込み済みのもの																					
C 意見の趣旨等を今後の参考とするもの																					
D 意見の趣旨等を計画案に盛り込まないもの																					
E その他（要望・意見等）												1				1					2
計								1				1				1					3

項目	
1	第1章 策定の考え方 1 計画策定の趣旨
2	第1章 策定の考え方 2 基本的な考え方
3	第1章 策定の考え方 3 計画の位置づけ
4	第1章 策定の考え方 4 計画の期間
5	第1章 策定の考え方 5 計画の基本理念と基本目標
6	第1章 策定の考え方 6 策定体制・点検評価
7	第1章 策定の考え方 7 日常生活圏域
8	第2章 高齢者を取り巻く現状と課題 1 人口の推移と見込み
9	第2章 高齢者を取り巻く現状と課題 2 要介護（要支援）認定者の状況
10	第2章 高齢者を取り巻く現状と課題 3 高齢者のいる世帯の状況
11	第2章 高齢者を取り巻く現状と課題 4 高齢者福祉事業の状況
12	第2章 高齢者を取り巻く現状と課題 5 地域支援事業の状況
13	第2章 高齢者を取り巻く現状と課題 6 介護サービスの状況
14	第2章 高齢者を取り巻く現状と課題 7 高齢者等実態調査の集計結果（抜粋）
15	第2章 高齢者を取り巻く現状と課題 8 高齢者を取り巻く課題
16	第3章 施策の展開 第1節 主要事項
17	第3章 施策の展開 第2節 介護給付費の見込み
18	第3章 施策の展開 第3節 制度の円滑な運営
19	第4章 第1号被保険者の介護保険料の算定 第1節 第7期の第1号被保険者の介護保険料について
20	第4章 第1号被保険者の介護保険料の算定 第2節 2025年度の第1号被保険者の介護保険料について

処理区分	
A	意見の趣旨等を計画案に盛り込むもの
B	意見の趣旨等を計画案に盛り込み済みのもの
C	意見の趣旨等を今後の参考とするもの
D	意見の趣旨等を計画案に盛り込まないもの
E	その他（要望・意見等）

番号	項目	ページ	意見内容	処理区分	意見内容に対する日置市の考え方
1	8	9	4地域だけの表現で2極化が記載されておりますが、現実には人口増が見られるのは伊集院町だけに思えます。伊集院地域に居住していても伊集院の周囲は過疎化が進んでおります。その辺も具体的に表現すると、もっと住民の motivation upにつながると考えます。	A	ご意見のとおり伊集院地域内でも中心部と周辺部の2極化が進んでいるというの、全地域においても同様な現状があるようですので、「全地域において、中心部より周辺部の過疎化の進行がうかがえます。」に修正します。
2	11	21	高齢者クラブ会員増強は、今後ともむずかしい状態が続くと思われる。年金等を考えると、まだまだ仕事等を行う人が多く、増えると思われるので、今後、増強とはなりえないと思われる。また、在宅要介護者に対して、元気度アップポイント事業を使用しての傾聴等を通じ、外出できる状況をつくり、筋ちゃん体操を通じての高齢者クラブ加入の道づくりができればと思います。	E	本市では市高連と連携して、県老連が推進する5万人会員増強運動に取り組んでいます。御指摘のとおり、社会情勢の変化や価値観の多様化、さらに会員の入院、死亡等による退会等により実効が上がらない状況です。 高齢者をコミュニティの力で社会参加に導く手段のひとつとして、元気度アップポイント事業等を活用しつつ、加入促進につなげる仕組みづくりについて、市高連等との協議が必要になると考えます。
3	16	83	ふれあい事業（いきいきサロン）と各自治会でのサロンが重なると元気度アップポイント等ができなくなる懸念から、ポイント事業ができなくなる懸念がある。各自治会長が1人で行うのではなく、手伝いをしてポイントを使用した人たちの協力が必要ではと思われる。私の地区ではサロンの手伝いは考えなくてはならないと話している。	E	地域のグループが取り組む自治会サロンの支援や対象となる高齢者に対する参加の援助等は、元気度アップ地域包括ケア推進事業の対象になります。グループがサロンの担い手となり、自治会長等との協働により活発なサロン活動が展開でき、さらに、地区公民館を構成する各自治会のサロン運営の包括的な支援が構築される体制づくりも必要になると考えます。

「日置市高齢者福祉計画及び第7期介護保険事業計画」に係るパブリックコメント手続きによる修正内容

頁9	パブリックコメント前	頁9	パブリックコメント後
	<p>このように、人口の推移や高齢化率を見ると、伊集院地域とその他の地域に2極化していることがうかがえます。</p>		<p>このように、人口の推移や高齢化率を見ると、伊集院地域とその他の地域に2極化している状況ですが、全地域において、中心部より周辺部の過疎化の進行がうかがえます。</p>